

Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. DAILY MARKET REPORT

BANCO SUMITOMO MITSUI
BRASILEIRO S.A.

マーケットサマリー

Treasury Department

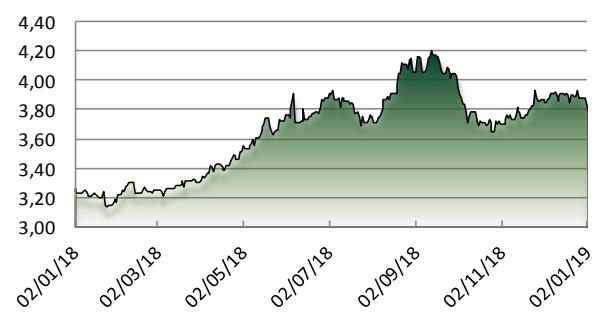
昨日のドルレアルスポット相場は、米政府機関閉鎖や中国経済の減速懸念など、グローバルにリスク回避の動きが加速する一方、レアルはBolsonaro新政権に対する期待感の高まりから対ドルで上昇。引けにかけて終始レアル買いが優勢となると、ボベスパ指数も過去最高値を更新(前日比3.5%を記録)するなど、年初からブラジル買いの様相が強まっている。Paulo Guedes経済相は昨日、ブラジリアで行われた宣誓式において、「過剰な支出がブラジルを破壊した」と強調。「新政権は、①年金支出の削減、②国有資産の売却、③租税制度の簡素化に優先的に取り組む」との考えを示した他、「ブラジル国内の企業活動は高金利、高税率、高人件費に縛られている。理想的な税負担率はGDP比20%程度である(現在は35%)」と発言。また、Onyx Lorenzoni大統領主席補佐官も、「公務員削減を検討している」と述べるなど、新政権が一体となって財政のスリム化に取り組む姿勢をアピールしている。なお、年金改革については、経済チームが男性の最低支給年齢を65歳に引き上げる案をBolsonaro大統領に提示したと報じられている(Globo紙)。大手コンサルティング会社Eurasiaも、昨日公表したレポートにおいて、「新政権が議会で年金改革への支持を得られるかどうかが最大の課題となる」と指摘。加えて、「同大統領の息子を巡るスキャンダルの影響は限定的であり、それは改革の推進にとって良い兆しである」、「今月中に新政権が取り組むべきアジェンダの範囲が定まる見通しであり、それは市場の期待通り、マーケットフレンドリーな政策が柱となる」と述べている。

マーケットデータ

Indicator		Unit	12月31日	1月2日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
レアル	対ドル	BRL	3,8745	3,7859	-2,29%	-2,08%	3,1210	4,2146
	対円	JPY	28,24	28,73	1,74%	-2,09%	35,13	26,39
	対ユーロ	BRL	4,4465	4,2964	-3,38%	-1,77%	3,8531	4,9213
円	対ドル	JPY	109,69	108,88	-0,74%	-4,13%	104,56	114,55
	対ユーロ	JPY	125,83	123,55	-1,81%	-3,81%	118,71	137,50
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index		87.887	91.012	3,56%	1,68%	91.479	69.069
CDS Brazil 5yrs	bps		207,50	205,73	-0,85%	-2,20%	311,85	142,50
Brazil 10yrs Gov. Bond	%		9,24	9,19	-0,54%	-7,12%	12,60	9,19
DI Future Jan19 (金利先物)	%		6,40	6,40	0,02%	-0,11%	7,88	6,21
3 Months US Dollar Libor	%		2,7970	2,8076	0,38%	2,61%	2,8238	1,6959
CRB Index (国際商品指数)	Index		169,80	170,39	0,35%	-6,24%	206,95	168,21

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

